

2012年3月期 決算説明会



2012年5月28日

株式
会社 **朝日ラバー**

2012年3月期決算説明資料 目次

I. 2012年3月期決算実績

1. 連結決算実績（前期比較）	2
2. 四半期会計期間の連結売上高・営業利益	3
3. 連結セグメント別実績（前期比較）	4
4. 主要製品実績－ASA COLOR LED、スポーツ用ゴム製品、医療用ゴム製品	5～7
5. 単体損益実績（前期比較）	8
6. 連結子会社の損益実績（前期比較）	9
7. 連結貸借対照表の状況	10
8. 連結キャッシュフロー実績	11

II. 2013年3月期決算見通し

1. 連結損益見通し（前期比較、セグメント別）	12
2. 連結設備投資計画（前期比較）	13
3. 配当実績と計画	14

III. 中期経営計画

1. 中期経営計画概要	15
2. 業績目標推移	16
3. 事業戦略（事業別連結売上高）	17
4. 事業戦略（販売戦略）	18
5. 設備投資	19
6. 海外戦略（販売子会社設立）	20
7. 海外戦略（法人別売上高目標）	21

I - 1. 連結決算実績

(単位:百万円、%)

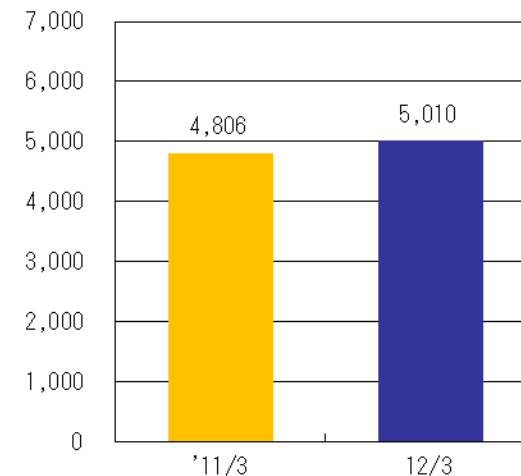
	2011年3月期		2012年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期増減率
売上高	4,806	100.0	5,010	100.0	4.2
売上総利益	1,222	25.4	1,362	27.2	11.5
営業利益	161	3.4	243	4.9	50.5
経常利益	117	2.4	211	4.2	80.1
当期純利益	21	0.5	72	1.5	233.1

●震災とタイの洪水の影響があったものの、想定より早い復旧と医療製品の受注好調により増収増益。

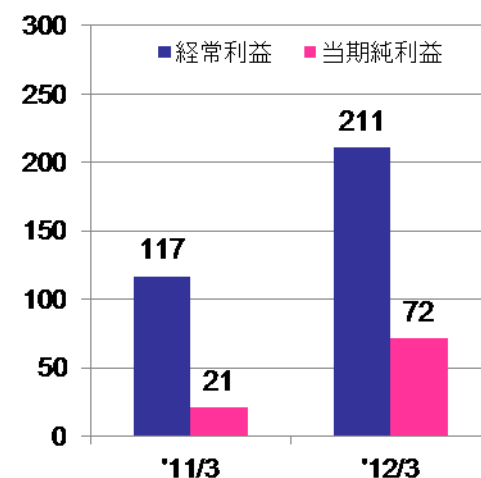
設備投資額 261百万円

減価償却費 363百万円

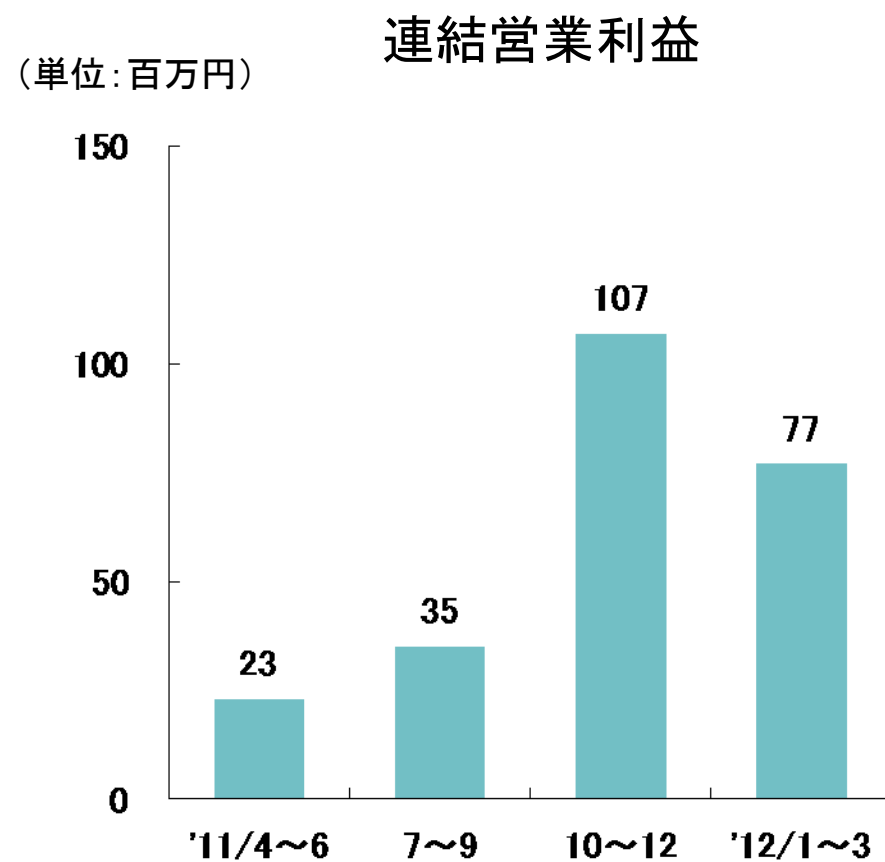
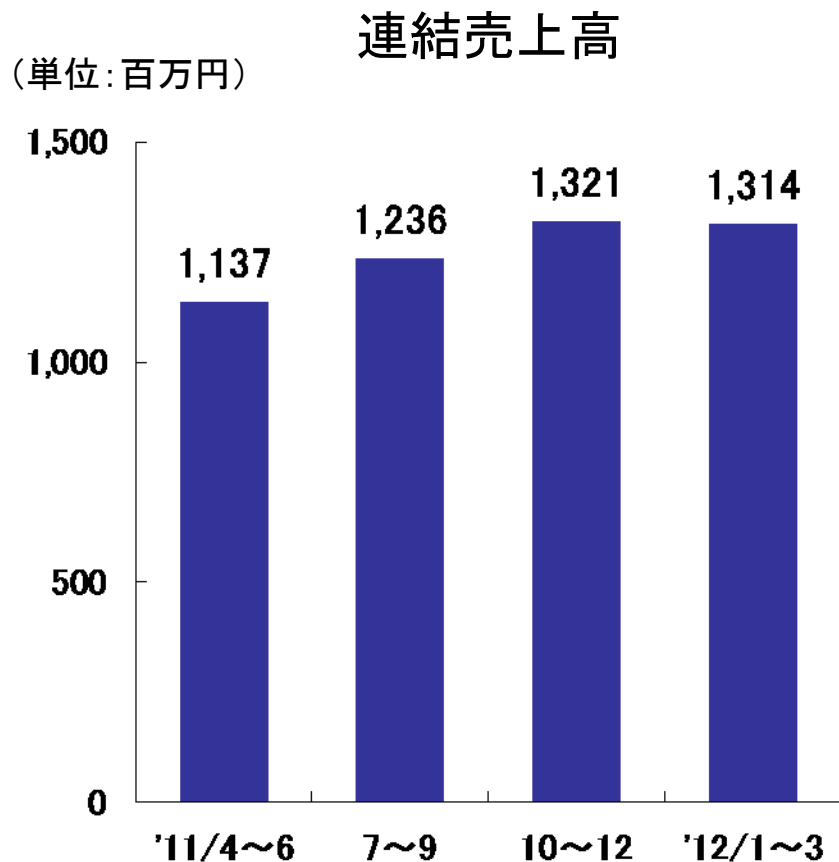
(単位:百万円) 連結売上高実績



(単位:百万円) 連結利益実績



I - 2. 四半期会計期間の連結売上高・営業利益



- 自動車関連製品は年度前半は震災の影響を受けた。
年度後半はタイの洪水の影響を受けたが想定より早い復旧により受注が回復。
- 医療用ゴム製品とスポーツ用ゴム製品の受注が好調に推移。

I - 3. 連結セグメント別実績

(単位:百万円、%)

売上高	2011年3月期		2012年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期増減率
工業用ゴム事業	3,898	81.1	3,812	76.1	▲2.2
医療・衛生用ゴム事業	907	18.9	1,198	23.9	32.0
売上高合計	4,806	100.0	5,010	100.0	4.2

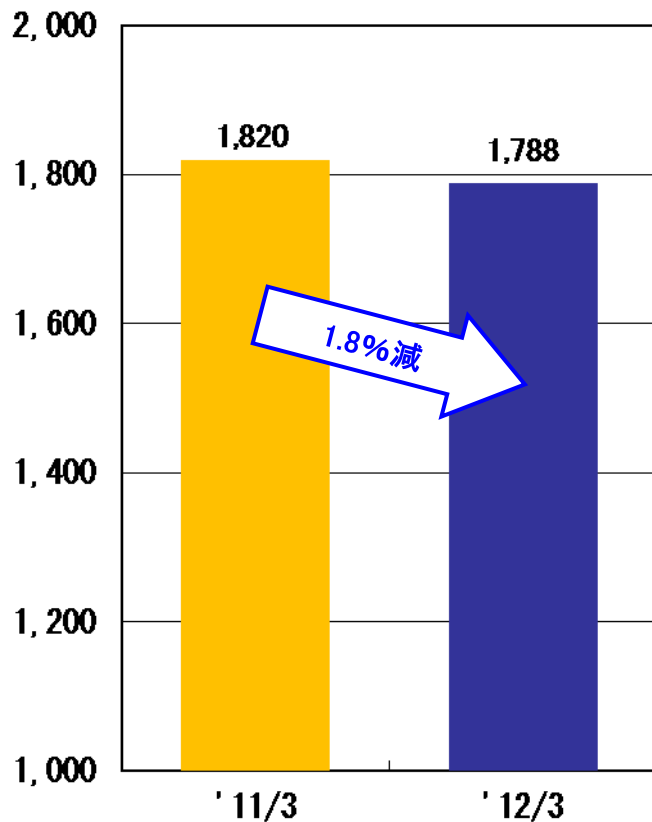
(単位:百万円、%)

セグメント利益	2011年3月期		2012年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期増減率
工業用ゴム事業	300	75.3	263	56.0	▲12.4
医療・衛生用ゴム事業	98	24.7	206	44.0	109.5
セグメント利益合計	399	100.0	470	100.0	17.7

- 医療用ゴム製品の受注拡大によりセグメント売上高と利益の構成比が大幅に増加。

I-4. 主要製品実績—ASA COLOR LED

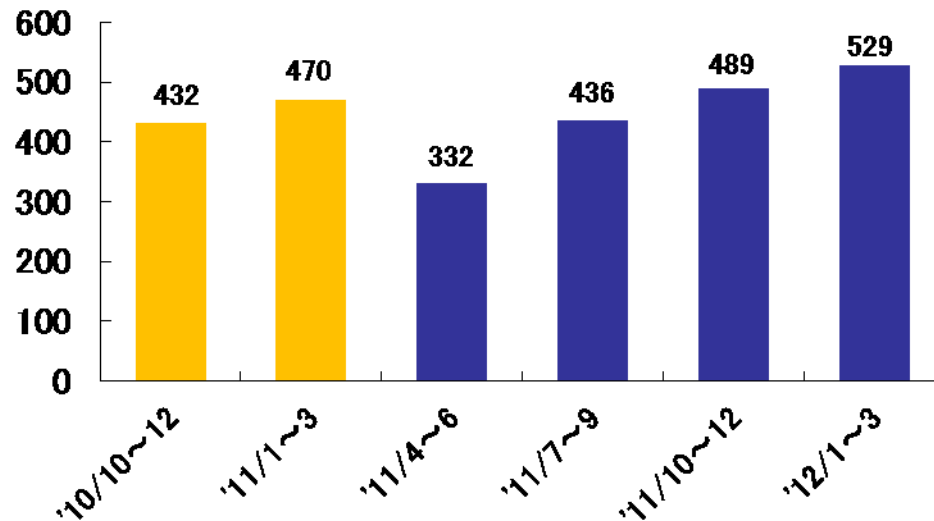
(単位:百万円) 連結売上高推移



ASA COLOR LED

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。

(単位:百万円) 四半期会計期間の売上高推移



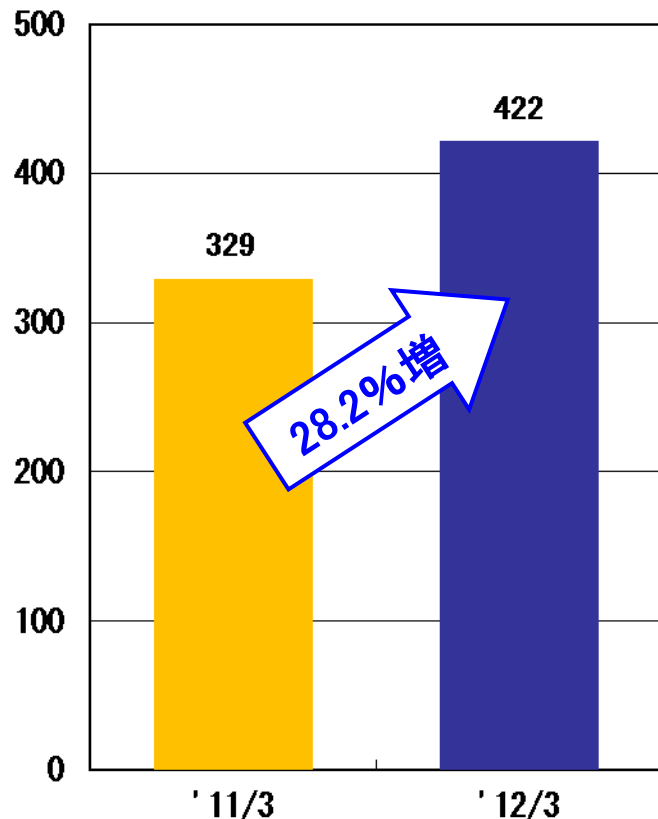
● 年度前半の震災の影響のため、前期比では微減。

● 年度後半は自動車生産の増加と連動し、受注が増加。

I-4. 主要製品実績－スポーツ用ゴム製品

(単位:百万円)

連結売上高推移



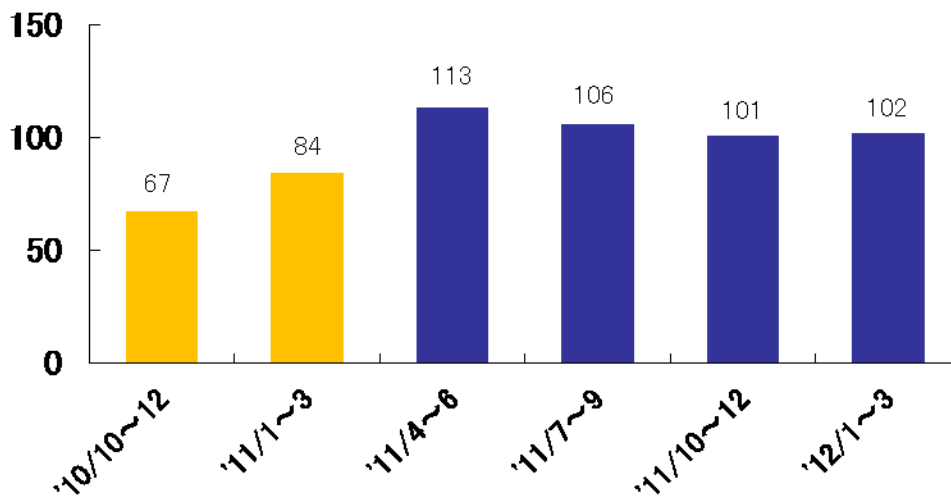
卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。



(単位:百万円)

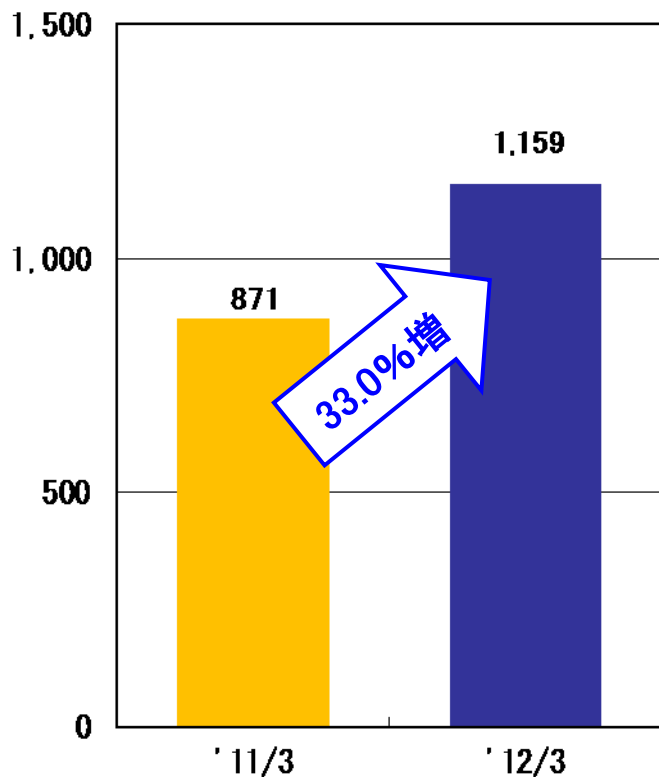
四半期会計期間の売上高推移



●受注は高水準で安定して推移。

I-4. 主要製品実績－医療用ゴム製品

(単位:百万円) 連結売上高推移

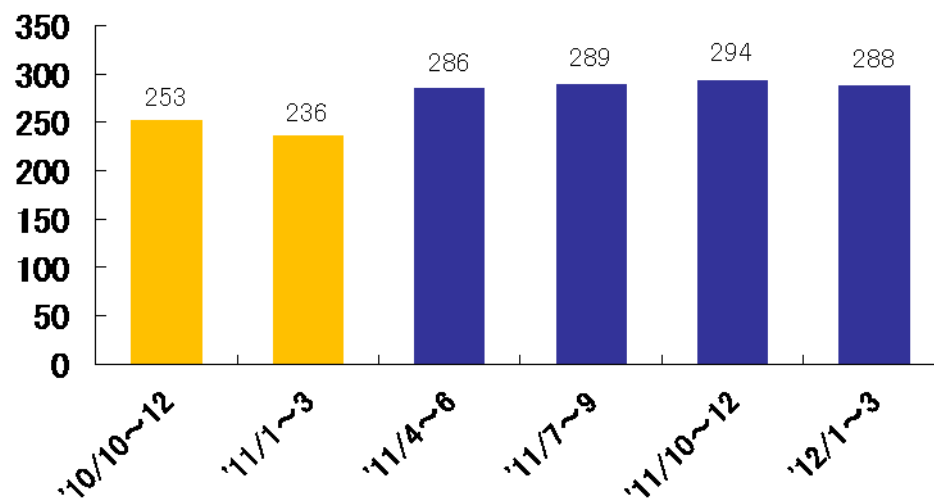


ディスポーザブル用ゴム製品

点滴輸液バッグ用ゴム栓や真空採血管用ゴム栓、プレフィルドシリンジ(薬液充填済み注射器)向けガスケットなど、使い捨てのディスポーザブル用ゴム製品。

四半期会計期間の売上高推移

(単位:百万円)



●2010年9月に増築した医療専用の第二福島工場の受注が高水準で安定して推移。

I - 5. 単体損益実績

(単位:百万円、%)

	2011年3月期		2012年3月期		
	実績	構成比	実績	構成比	前期増減率
売上高	4,716	100.0	4,892	100.0	3.7
売上総利益	1,157	24.6	1,290	26.4	11.5
営業利益	129	2.7	250	5.1	93.7
経常利益	82	1.8	228	4.7	175.9
当期純利益	2	0.1	105	2.1	-

- 震災の影響で自動車向け製品の受注が減少したが7月以降回復したため増収となった。
- 工場の歩留り改善や生産性の向上で利益が出やすい体質となり、増益となった。売上総利益率は1.8ポイント上昇。

I-6. 連結子会社の損益実績

(単位：千円)

	株式会社朝日FR研究所		ARI INTERNATIONAL Corp.	
設立	1987年4月		1999年6月	
資本金	10,000,000円		200,000米ドル	
業務内容	ゴム・プラスチック等に関する研究		工業用ゴム製品の販売	
研究収入／売上高	98,723	前期増減率	161,312	前期増減率
		▲2.9%		▲26.1%
経常利益	20,071	94.9%	6,971	▲68.2%
当期純利益	12,074	126.0%	4,402	▲71.3%

(単位：千円)

円換算レート：1米ドル79.62円

	朝日橡膠(香港)有限公司		東莞朝日精密橡膠制品有限公司		朝日科技(上海)有限公司	
設立	2005年11月		2010年7月		2012年1月	
資本金	19,700,000香港ドル		17,551,530人民元		50,000,000円	
業務内容	工業用ゴム製品の販売		工業用ゴム製品の製造・販売		工業用ゴム製品の開発、設計、販売	
売上高	217,982	前期増減率	177,854	前期増減率	-	前期増減率
		4.0%		-		-
経常利益	▲22,846	-	▲38,470	-	-	-
当期純利益	▲30,041	-	▲36,849	-	-	-

円換算レート：1香港ドル10.23円

円換算レート：1人民元12.34円

I - 7. 連結貸借対照表の状況

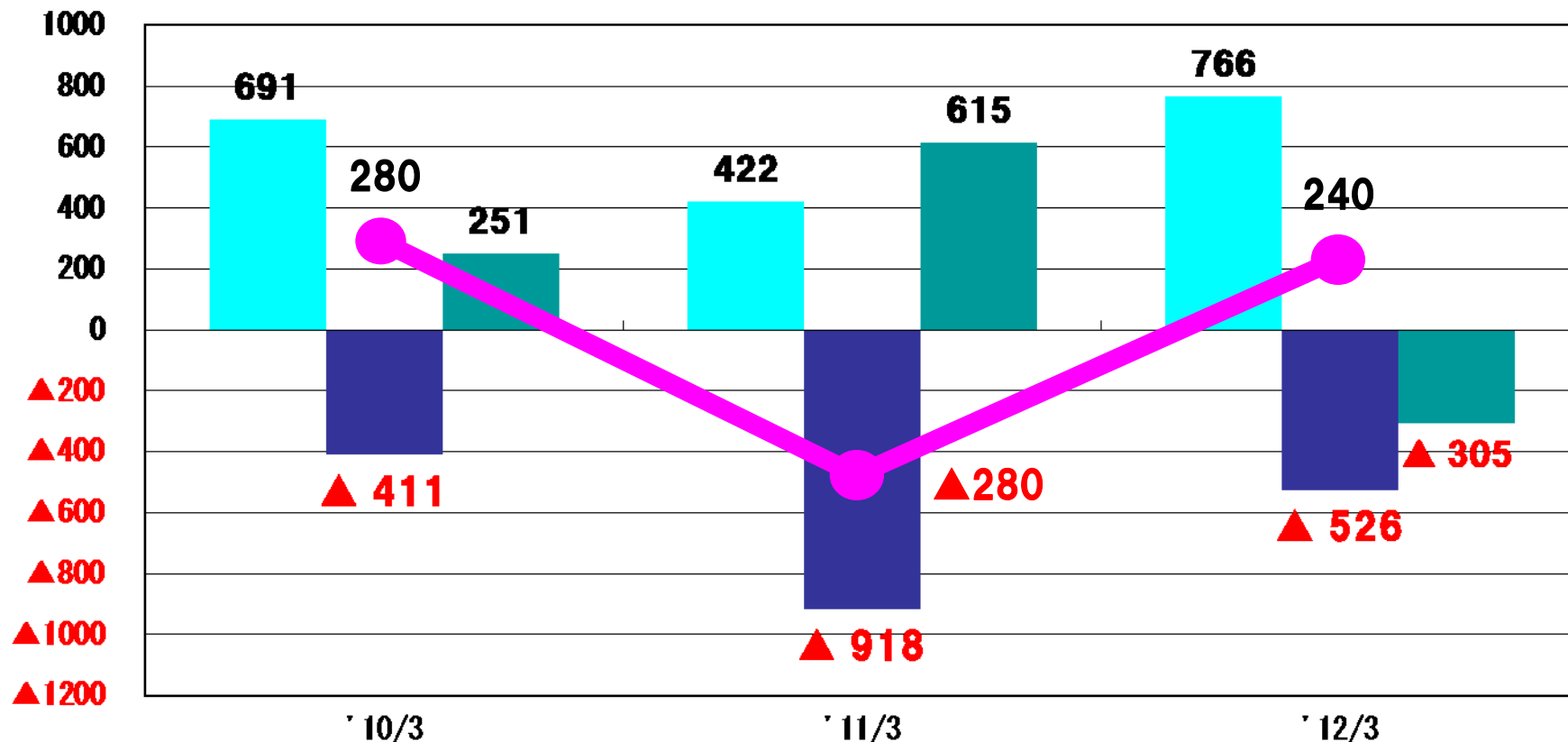
(単位:百万円)

	2011年 3月末残高	2012年 3月末残高	差	主な変動理由
流動資産	3,803	3,907	103	現金及び預金が増加
固定資産	3,874	3,839	▲34	
繰延資産	17	11	▲5	
資産合計	7,695	7,758	63	
流動負債	2,322	2,438	116	未払法人税等、設備関係支払手形が増加
固定負債	2,558	2,459	▲98	長期借入金の減少
負債合計	4,880	4,897	17	
純資産合計	2,814	2,861	46	
負債純資産合計	7,695	7,758	63	

I-8. 連結キャッシュフロー実績

(単位:百万円)

■ 営業CF ■ 投資CF ■ 財務CF



フリーキャッシュフロー = 営業キャッシュフロー + 投資キャッシュフロー

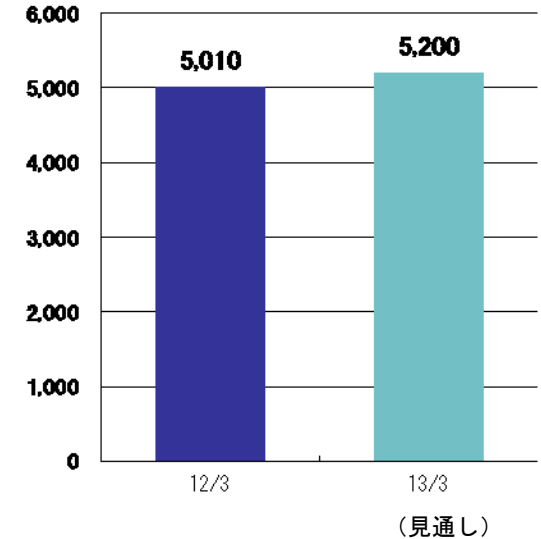
II-1. 2013年3月期連結決算見通し(前期比)

(単位:百万円、%)

	2012年3月期		2013年3月期見通し		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
売上高	5,010	100.0	5,200	100.0	3.8
売上総利益	1,362	27.2	1,471	28.3	7.9
営業利益	243	4.9	300	5.8	23.3
経常利益	211	4.2	240	4.6	13.5
当期純利益	72	1.5	135	2.6	85.3

(単位:百万円)

連結売上高見通し

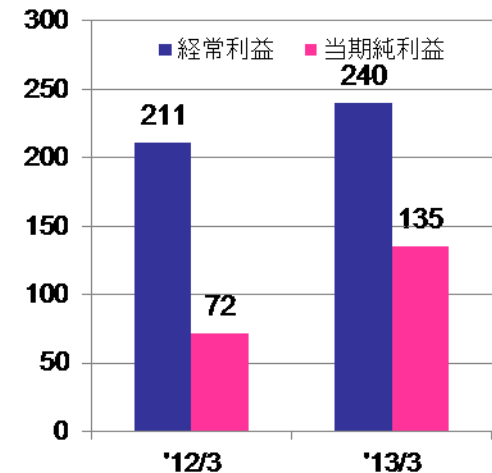


(単位:百万円、%)

セグメント別	2012年3月期		2013年3月期見通し		
	実績	構成比	見通し	構成比	前期増減率
工業用ゴム事業	3,812	76.1	3,989	76.7	4.6
医療・衛生用ゴム事業	1,198	23.9	1,211	23.3	1.1
売上高	5,010	100.0	5,200	100.0	3.8

(単位:百万円)

連結利益見通し



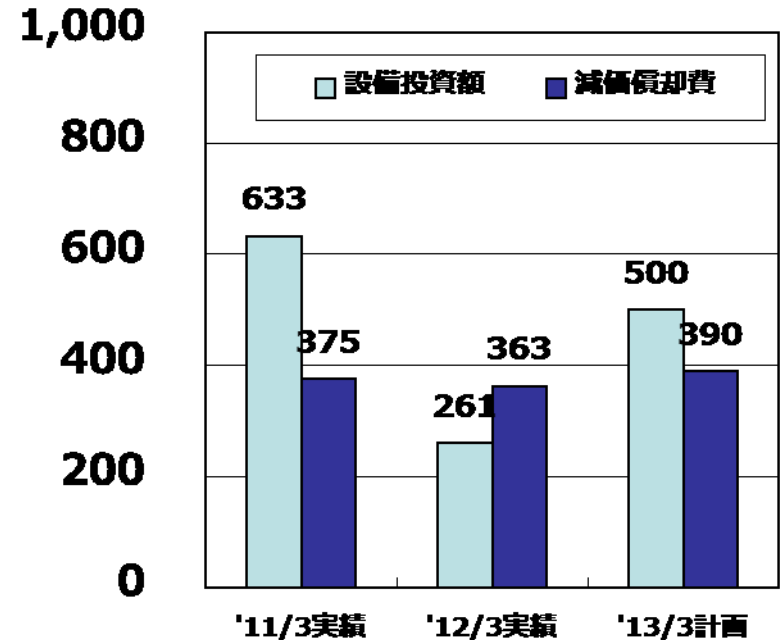
Ⅱ－3. 2013年3月期連結設備投資計画

設備投資金額 約500百万円

減価償却費 390百万円

事業分野別設備投資内訳	
照明関連事業	75百万円
医療関連事業	250百万円
機能製品関連事業	175百万円

(単位:百万円)



法人・分野別設備投資内訳

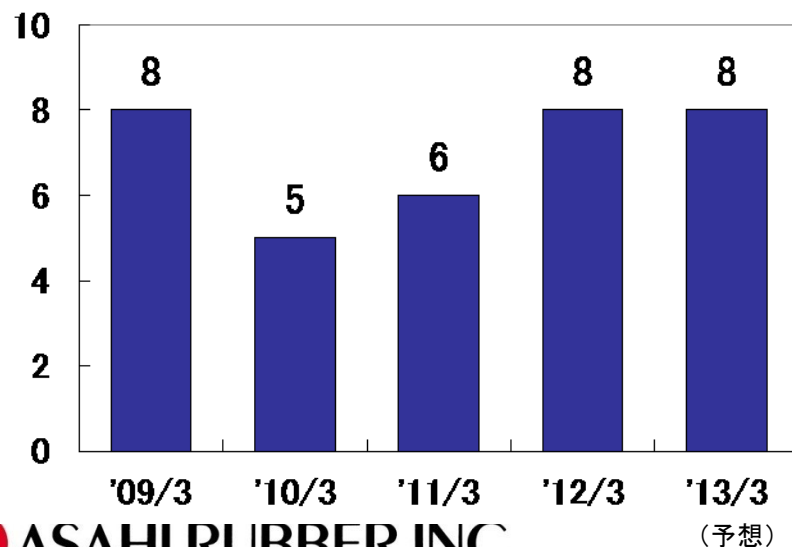
朝日ラバー	440百万円	照明・医療・機能製品
東莞朝日精密橡膠制品	60百万円	機能製品

Ⅱ－4. 2012年3月期配当実績と計画

	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期
中間配当	3円	3円	3円(予想)
期末配当	3円	5円	5円(予想)
年間	6円	8円	8円(予想)

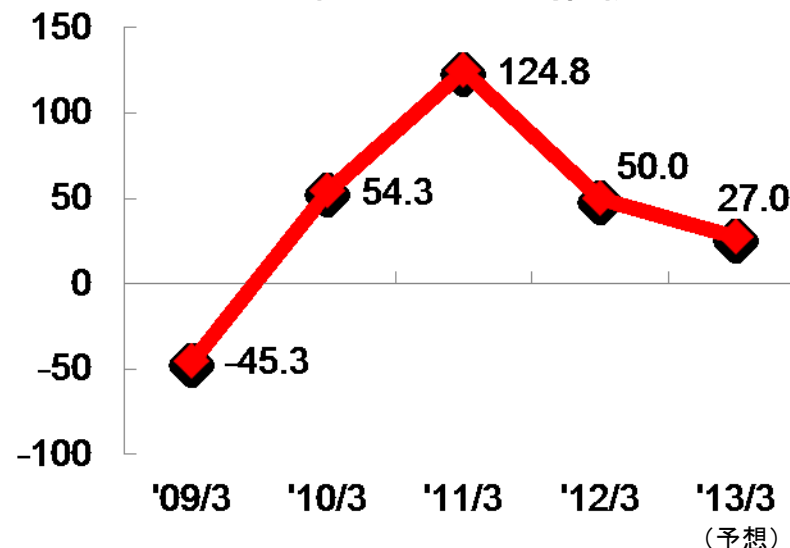
(単位:円)

一株当たり配当金推移

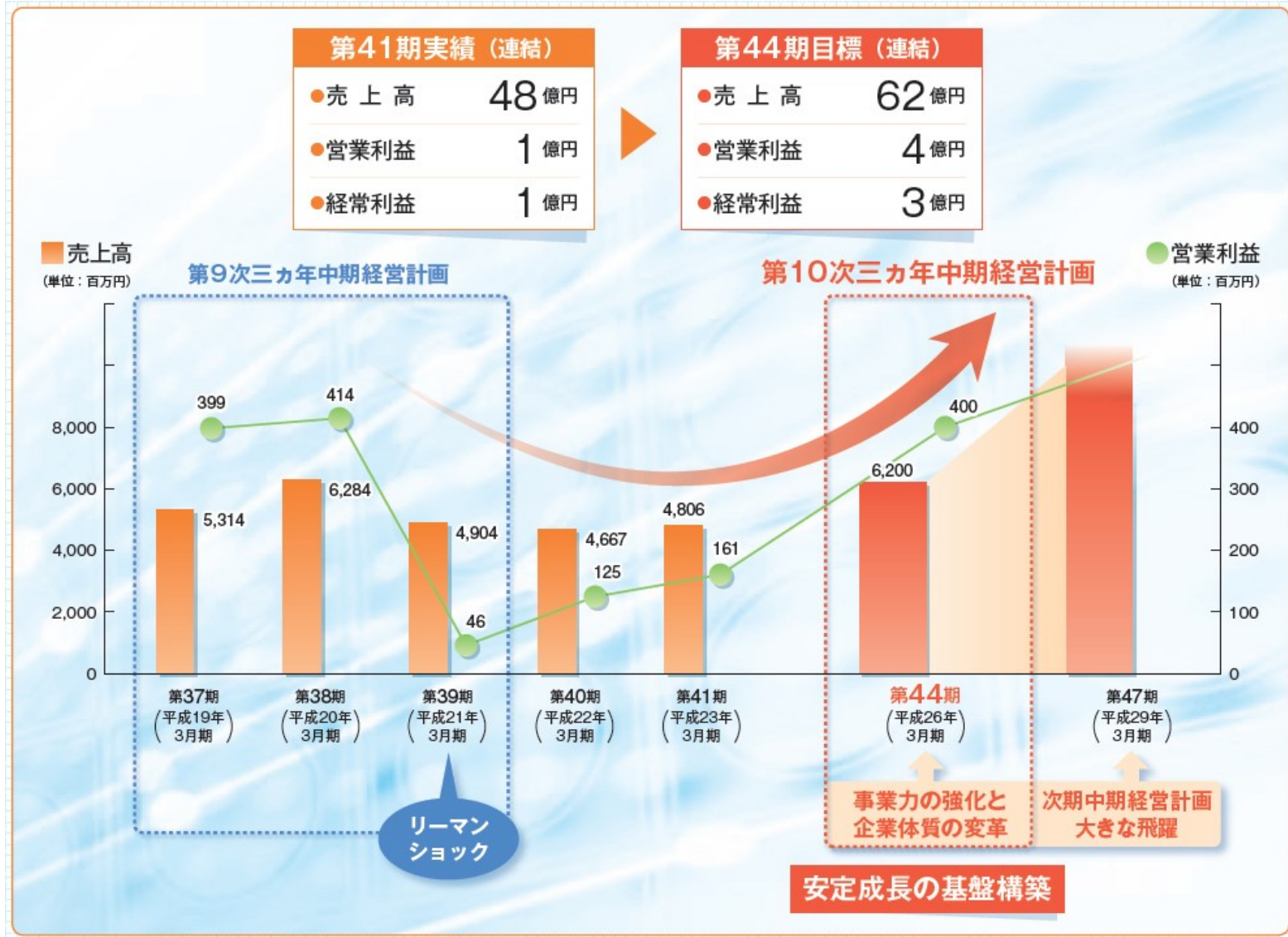


(単位:%)

連結配当性向推移

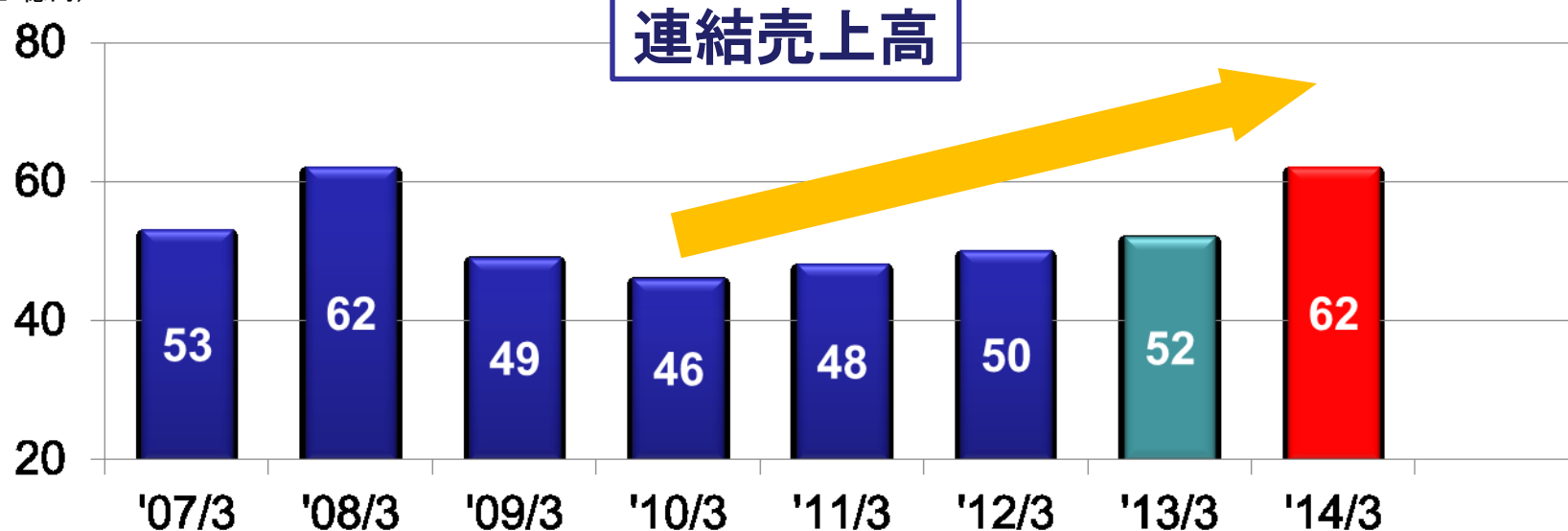


Ⅲ－1. 中期経営計画概要

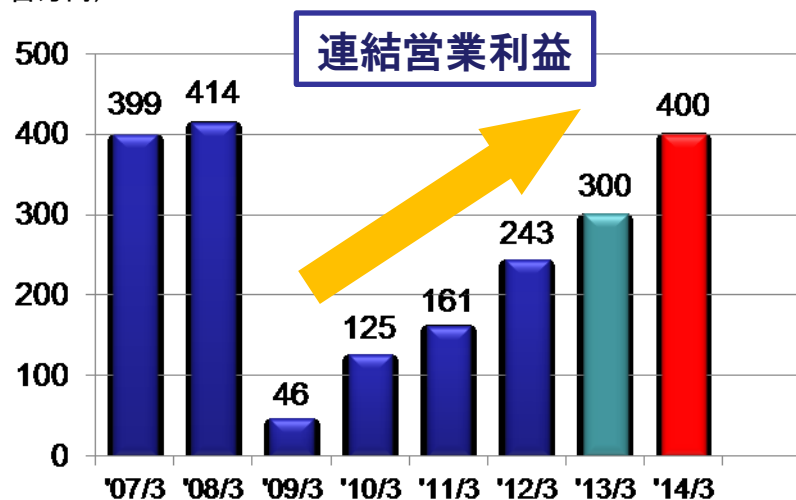


Ⅲ-2. 中期経営計画—業績目標推移

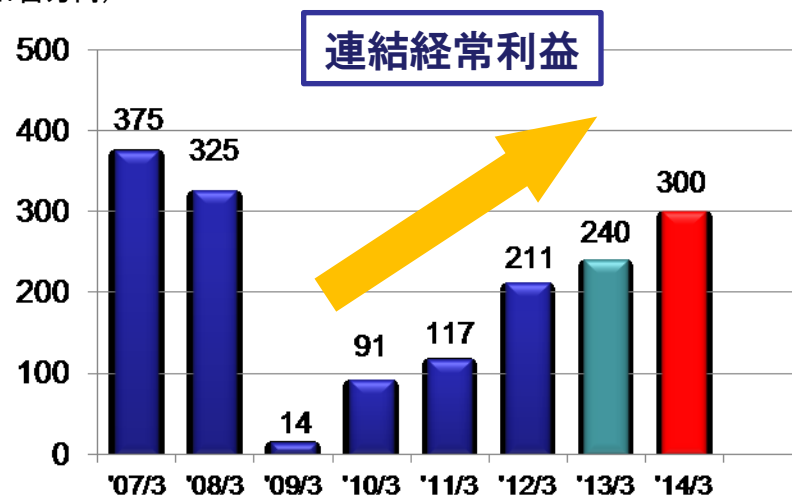
(単位: 億円)



(単位: 百万円)

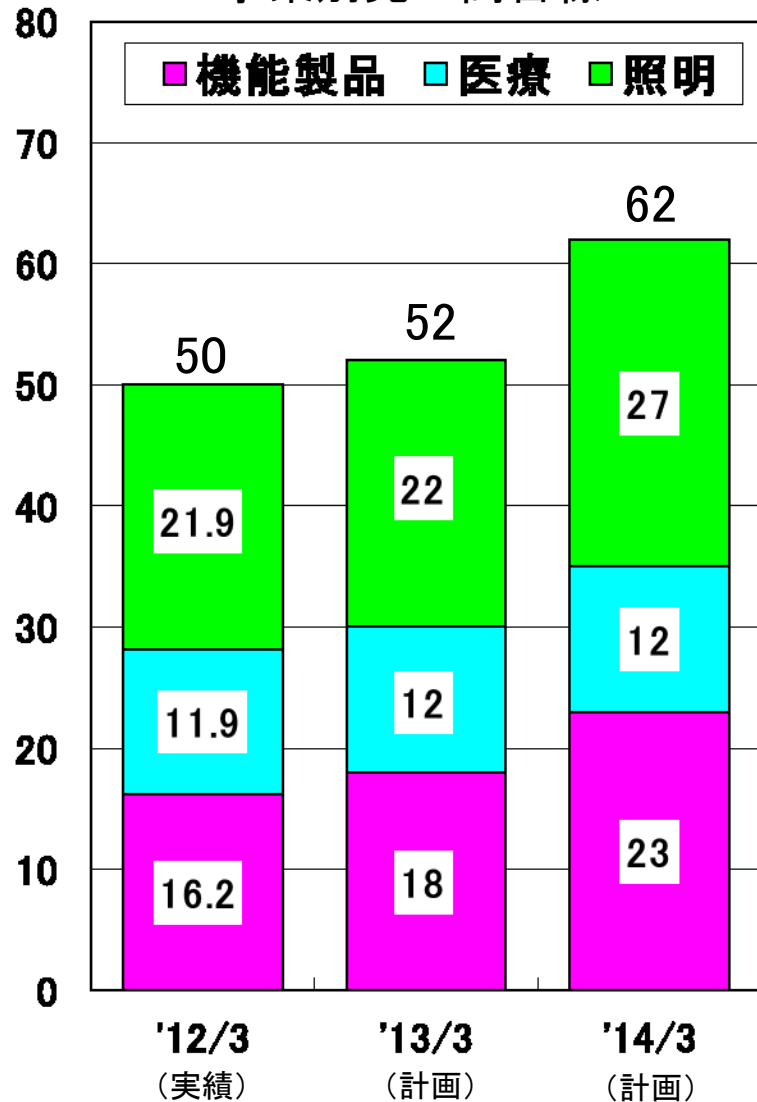


(単位: 百万円)



Ⅲ－3. 事業戦略－事業別連結売上高

(単位:億円) 事業別売上高目標



照明関連事業 目標売上高27億円

蛍光体シートやレジスト材などLED周辺部材の販売強化を図る。
自動車向け受注を確保しながら照明向けの受注獲得を目指す。

医療関連事業 目標売上高12億円

表面改質技術と素材変性技術で、プレフィルドシリンジ用ガスケットの受注増などにより目標の前倒し達成へ

機能製品関連事業 目標売上高23億円

アジアでの価格競争に対し、技術力を前面に出して、自動車、情報通信分野で成長を目指す。

Ⅲ－4. 事業戦略－販売戦略

時期	展示会	事業分野	対象製品
2012年 6月	広州国際照明展示会(中国)	照明	LED, レンズ, レジスト材
2012年 6月	国際電子回路産業展	照明	レジスト材
2012年 7月	THE LED SHOW(米国)	照明	LED, レンズ, レジスト材
2012年 9月	国際福祉機器展	照明	
2012年 9月	フードテック	照明	LED
2012年10月	CEATEC JAPAN	総合	照明関連、機能製品関連全般
2012年10月	センサエキスポジャパン	機能製品	センサ用ゴム製品
2012年11月	メッセナゴヤ	総合	照明関連、機能製品関連全般
2013年 1月	ライティングジャパン	照明	LED, レンズ, レジスト材
2013年 2月	メディカルクリエーション	医療	医療関連

- 各分野の専門展示会に出展して開発製品をPRし、新規顧客開拓と業界の評価を踏まえた技術ロードマップと製品開発企画のアレンジを続ける。

Ⅲ－5. 設備投資

3ヶ年設備投資累計計画 16億円

(単位:百万円)

	2012年3月期 実績	2013年3月期 計画	2ヶ年累計
照明関連事業	110	75	185
医療関連事業	55	250	305
機能製品関連事業	95	175	270
合計	260	500	760

Ⅲ－6. 海外戦略－販売子会社設立

2012年1月に中国・上海市に販売子会社を設立

- ・社名 朝日科技(上海)有限公司
- ・出資 当社出資100%
- ・資本金 50百万円

- 販売・マーケティング業務だけでなく、設計や技術提案を含めた活動を行う
- 当面は照明関連製品が中心
- 日本(朝日ラバー)と中国(東莞朝日精密橡膠製品)で生産した製品を販売



昨年6月開催の広州国際照明展示会での様子

Ⅲ－7. 海外戦略－法人別売上高目標

海外向け売上高比率を2014年3月期に20%まで高める

(2012年3月期海外売上高比率 9.1%)

2014年3月期売上高目標 12億円

ものづくり

法人名	市場地域	売上高
朝日ラバー(日本)	北米・欧州・アジア(中国含む)	7億円
東莞朝日精密橡膠製品(中国)	中国	5億円

販売法人

法人名	市場地域	売上高	事業分野／主な市場
朝日ラバー(日本)	アジア(中国含む)	2億円	照明関連事業／照明市場 機能製品関連事業／自動車市場
ARI International(アメリカ)	北米・欧州	3億円	照明関連事業／自動車・照明市場
朝日橡膠香港(中国)	アジア(中国除く)	3億円	照明関連事業／照明市場 機能製品関連事業／自動車市場
東莞朝日精密橡膠製品(中国)	中国	2億円	照明関連事業／照明市場 機能製品関連事業／自動車市場
朝日科技上海(中国)	中国	2億円	照明関連事業／照明市場 機能製品関連事業／自動車市場

お断り

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先
株式会社朝日ラバー 管理統括部本社管理グループ
TEL 048-650-6056